

令和7年度 治験・倫理審査委員会 委員研修

臨床研究における意思決定のあり方は、疾患ごとに大きく異なります。
特に、脳卒中や心筋梗塞といった心血管疾患では、数時間以内に判断することが求められます。
そのような状況における被験者保護や倫理審査で押さえておくべきポイントとは?
本研修では、脳卒中における臨床研究をテーマに、被験者保護と倫理審査のポイントを学びます。



聴講のみで参加も可能
(人数制限なしで予定)

2025年11月15日(土)10:00～17:00



募集人数

30名

全プログラムご受講の方に
修了証を発行いたします

プログラム

【講義1】「脳卒中・循環器病対策基本法と脳卒中の臨床研究」
杏林大学脳卒中医学 教授 平野 照之

【講義2】「脳卒中を経験して思うこと
～生活者として感じる課題の数々～」
日本脳卒中協会 理事 川勝 弘之

【講義3】「緊急時のインフォームドコンセントと代諾者心理」
北里大学医療心理学部門 教授 有田 悅子

【課題1】グループワーク
「緊急時のインフォームドコンセントと倫理審査」※

【講義4】「脳卒中急性期臨床試験におけるICの課題と展望」
国立循環器病研究センター 室長 福田 真弓

【課題2】グループワーク
「意思決定支援の現状と課題」※

総合討論・ディスカッション・Q&A

※ 聴講のみの方は、グループワークの聴講・参加ができません。

申込期日 **10月31日(金)に延長**
2025年10月24日(金)

応募方法

詳細・募集要項は
こちら



参加申込は
こちら



<http://osku.jp/h0095> <http://osku.jp/s0535>



参加 無料



Web開催
(Zoom予定)

